



愛・地球博記念公園 公園マネジメント会議
令和元年度「第2回コア会議」

～県民と行政のパートナーシップにより、公園利用者の満足度向上等を目的に、
利用者目線で公園の管理運営を行う協議・実践の場～

日時 令和元年度11月7日(木) 15:00～17:00

場所 愛知県芸術大学 デザイン棟 第1講義室

次 第

1 あいさつ 5分

2 前回のふりかえり 資料1 5分

3 討議 95分(10:10～)

(1) 取り組む課題の確認 資料2 15分

(2) 課題に対する解決策を協議する

[課題1] 分科会制度を見直す必要性がある! 資料3 80分

5 会員情報 5分

知っていましたか? ピックアップ 資料4

6 情報提供 5分

サトラボ「収穫祭」

7 あいさつ 5分

2 前回のふりかえり

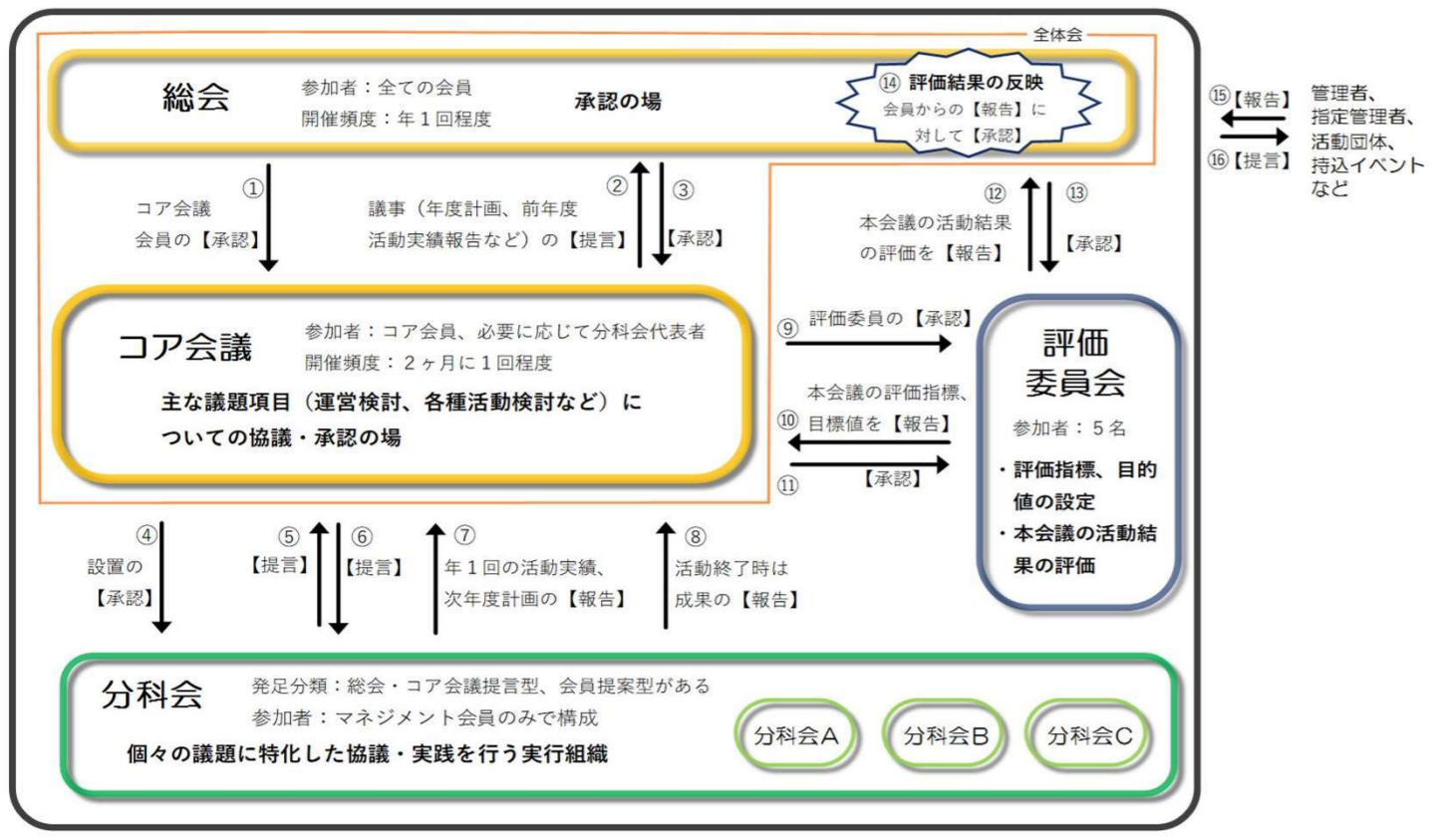
①公園マネジメント会議の「意義」を再確認しました。

- ・確認した意義は、運用ルールブックに掲載する。
- ・利用者という表現を改める。

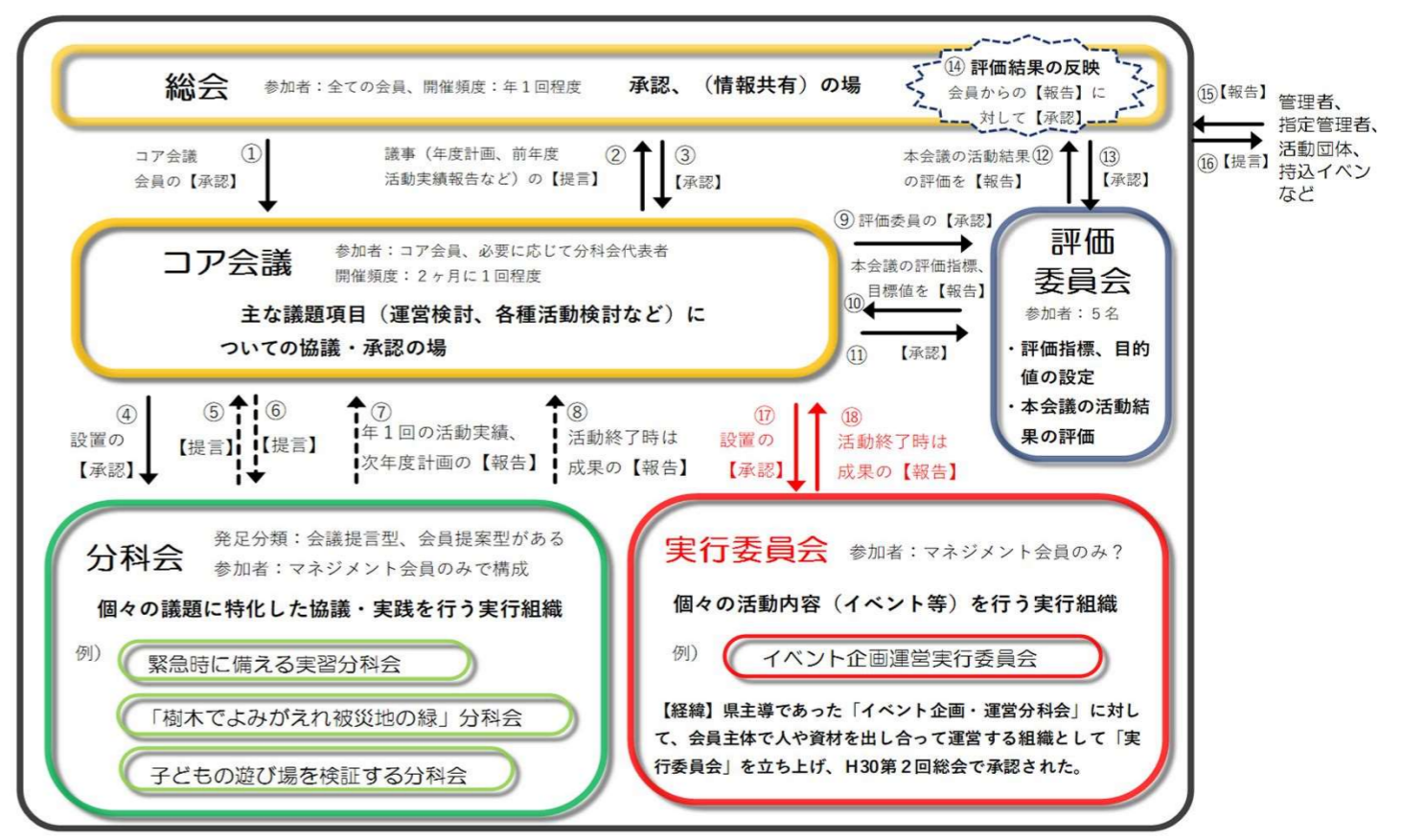
②公園マネジメント会議の「仕組み」の現状等を確認しました。

- ・「総会」が承認の場、「コア会議」が協議の場、「分科会」が個々の課題を実行する組織であることを以下の表で再確認した。
- ・現状の運営状況は、「分科会」の報告等が行われておらず活動状況が不透明。実行委員会が立ち上がっている。
- ・パートナー制度とマネジメント会議の関係性の確認をした。今後、さらに分かりやすく「パートナー制度」等について情報提供していく必要がある。

公園マネジメント会議の仕組み 「運営ルールブックより」



現状の運営状況



③ 取り組むべき課題とルールブックの整理・充実 していくことを確認しました。

- ・今年度、取り組むべき課題を抽出していく。第1回コア会議以降にメールにてご意見をいただいた。
- ・課題をどのように解決するかを、最終的に運用ルールブックに記載して、ルール化することで会員全員が把握・実行する。

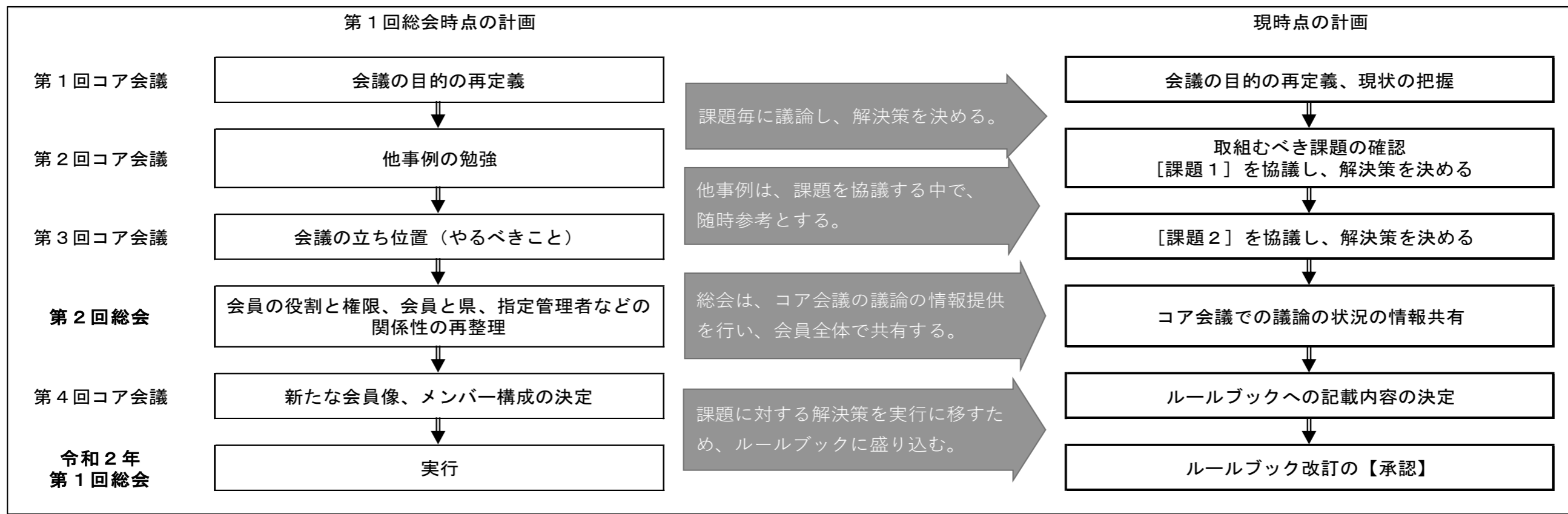
3 (1) 取り組む課題の確認

【ステップ1】 取り組む課題の確認

「第1回コア会議で確認した課題」や「第1回コア会議後にメールでいただいた問題点」の内、今年度に取り組む課題を確認する。

<ul style="list-style-type: none"> ・どの分科会が活動していて、どの分科会が活動していないか分からない。 ・分科会の活動がどんな活動をしているか分からない。 ・分科会が活動を終えた時の廃止方法がない。 ・分科会の定義が曖昧になっている。実行委員会との違いがわからない。 	[課題1] 分科会制度の見直し
<ul style="list-style-type: none"> ・地球市民交流センターの12ヶ月前から先行予約できる特権が濫用されている。 ・公園利用者やマネジメント会議のことより、自分たちの団体の活動を優先した考え方で施設を予約している。 ・候補日を含め複数日程を予約し、最終的にはキャンセルをするので、当日利用されないこともある。 	[課題2] 特権の取り扱いを再整理
<ul style="list-style-type: none"> ・パートナー制度と公園マネジメント会議の違いが分かりにくい。 ・モリコロパーク内の関係者（公園マネジメント会員・パートナー・公園緑地課・都市整備協会・児童総合センターなど）が多くそれぞれの関係性や役割が分からない。 ・公園マネジメント会議がこれまでやってきた活動が知りたいが、よく分からない。 ・他の会員の活動が分からない。 	[課題3] 必要な情報の共有
<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの会員が会議に参加できるよう時間帯を工夫する必要がある。 など 	個別又は今後取り組む課題

【ステップ2】 スケジュールの更新



3 (2) 課題に対する解決策を協議する [課題1] 分科会制度の見直し!

分科会の現状

公園マネジメント会議が発足して10年間で、別紙「分科会一覧 [資料3-2]」のとおり、28分科会が承認され活動してきた。これらの分科会の状況をA~Dに分けると、右表のようになっている。

分科会の状態	分科会数	分類
設立時に設定した目的を終えた分科会	8	A
新たな分科会に活動を引き継いだ分科会	7	B
活動が休止している分科会	4	C
活動している分科会	9	D
合計	28	

分科会の問題と解決方針について

企画ミーティングで、問題毎の解決方針を協議して、以下の解決方針（案）作成した。

分類	分科会の状態	問題点	解決方針（案）
A	設立時に設定した目的を終えた分科会	分科会が活動を終了時の廃止方法がない。	ルールブックに廃止ルールを追加する。
B	新たな分科会に活動を引き継いだ分科会	分科会が活動を終了時の廃止方法がない。	ルールブックに廃止ルールを追加する。
C	活動が休止している分科会	(1) 代表者が活動時間が確保できず休止している。	廃止する。
		(2) 分科会とは別の方法で活動を行っている。	廃止する。
D	活動している分科会	各分科会の活動の有無や内容が分からない。	活動報告を徹底する。
		複数の団体に協力を求めたいがうまくいかない。	活動内容をPRする。

問題点は、課題の抽出時に出された問題と分科会代表者へのヒアリングでだされた意見を記載

解決方針（案）に対する具体的な対応方法について

上記の解決方針（案）に対する具体的な対応方法について、企画ミーティングでの協議より、以下の案を提案する。

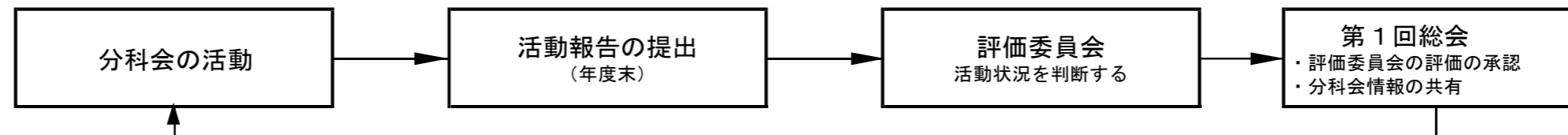
ルールブックに廃止ルールを追加

平成29年コア会議で作成した廃止ルール（案）を基に廃止のルールを追加する。

活動報告を徹底することで情報の共有を図る

【取組1】既存ルールを徹底する

- ・運営ルールブックで決めている活動報告（年1回）を徹底する。「活動の手引き」に活動計画書・活動報告書の様式を用いる。
- ・活動報告が提出されない分科会は、活動を休止していると判断して廃止とする。休止の判断は、評価委員会の評価内容とし、翌年の総会で承認を得る。
- ・イメージフロー



【取組2】活動内容をPRする

①PRする内容

- ・分科会一覧
- ・各分科会の活動内容
- ・活動に伴う参加・協力の募集

②PRする方法

- (案の1) 総会で活動報告として情報提供する。
- (案の2) 地球市民交流センターにマネジメント会員の掲示板を設けて掲示する。
- (案の3) マネジメント会議のHPに掲載する。

分類	分科会の状態	今後
A	設立時に設定した目的を終えた分科会	廃止
B	新たな分科会に活動を引き継いだ分科会	廃止
C	活動が休止している分科会	廃止
D	活動している分科会	継続



分科会一覧表

No.	分科会名	代表	設立時期	総会・コア会議での報告	現在			成果	分類	今後
					活動の有無	メンバー	計画・報告の有無			
1	池における水質・底質調査分科会	愛知工業大学 八木教授	H21	H21 第1回コア会議 H24 第2回総会	活動終了			目的とする水質調査を実施し、池の状況を把握した	A	廃止
2	「モリコロパーク秋まつり」企画・運営分科会	愛知県建設部公園緑地課	H21	H21 第2回コア会議	当時は、開催毎に終了する考えであった活動終了し、翌年、13.「モリコロパーク秋まつり」企画・運営分科会が引き継いだ			イベントを実施した。	B	廃止
3	愛・地球博理念検証分科会	NPO法人愛・地球プラットフォーム	H21	H21 第2回・3回・4回コア会議 H22 第3回コア会議 H26 第2回総会	有り	—	—		D	継続
4	花と緑とさくらを愛する分科会	日本さくらの会・愛知	H21	H21 第2回・4回コア会議 H22 第5回コア会議	活動を28.さくらと緑を愛する分科会へ引き継ぐ				B	廃止
5	地球市民交流センターオープニング分科会	愛知県建設部公園緑地課	H21	H21 第4回・5回コア会議	活動終了			地球市民交流センターのオープニングイベントを実施	A	廃止
6	F・COMMUNITY サミット IN 愛知 分科会	内閣府認証特定非営利法人 Earth as Mother	H21	H21 第3回コア会議	活動終了			イベントを実施した。	A	廃止
7	「モリコロパーク春まつり」企画・運営分科会	愛知県建設部公園緑地課	H21	H21 第4回コア会議	当時は、開催毎に終了する考えであった活動終了し、翌年、12.「モリコロパーク春まつり」企画・運営分科会が引き継いだ			イベントを実施した。	B	—
8	モリコロパークの土壌環境調査分科会	愛知工業大学 武田美恵	H21	H24 第2回総会	活動終了			モリコロパークの土壌について、調査、分析を実施。COP10関連イベントで調査結果の公表。	A	廃止
9	万博閉幕5周年フェア分科会	NPO法人「とき」を祝うメモリー	H22	H22 第2回コア会議	活動終了			イベントを実施した。	A	廃止
10	人と感性を育む総合芸術分科会	NPO法人健康科学研究所 (キッズポケット)	H22	H28 第4回コア会議	無し	—	—	モリコロパーク春まつりで幼児芸術祭を開催している	C(2)	廃止
11	愛・地球博森のオーケストラ分科会	愛知工業大学管弦楽団	H22		代表者が退会しており活動なし				C(1)	廃止
12	「モリコロパーク春まつり」企画・運営分科会	愛知県建設部公園緑地課	H22	H22 第5回コア会議	18.愛・地球博記念イベント企画・運営分科会に引き継ぐ			イベントを実施した。	B	廃止
13	「モリコロパーク秋まつり」企画・運営分科会	愛知県建設部公園緑地課	H22		18.愛・地球博記念イベント企画・運営分科会に引き継ぐ			イベントを実施した。	B	廃止
14	モリコロパーク営業ツール分科会	愛知県建設部公園緑地課	H22	H23 第2回総会 H24 第1回・2回コア会議 H25 第1回総会	無し	—	—		C(1)	廃止
15	緊急時に備える実習分科会	愛知県建設部公園緑地課	H23	H24 第4回コア会議	活動終了			・「防災時公園管理計画」の策定に関わる。 ・避難訓練の実施	A	廃止
16	クリスマスフェスタ(仮称)企画運営分科会	愛知県都市整備協会	H23		モリコロパークのクリスマス会分科会へ引き継がれて、活動終了			イベントを実施した。	B	廃止
17	「樹木でよみがえれ被災地の緑」分科会	愛知県建設部公園緑地課 (実質は、どんぐりモンゴリ)	H23	H24 第1回コア会議 H25 第1回総会・第1回コア会議、 H26 第1回コア会議 H29 第1回総会	有り	複数	有り		D	継続
18	愛・地球博記念イベント企画・運営分科会	愛知県建設部公園緑地課	H23	H23 第4回コア会議、 H25 第2回コア会議 H28 第4回コア会議、 H29 第2回総会、 H30 第1・3回コア会議	イベント企画運営実行委員会へ引き継がれて、活動終了			イベントを実施した。	B	廃止
19	モリコロパークのクリスマス会分科会	愛知県都市整備協会	H24	H25 第1回コア会議 H26 第2回コア会議 H29 第3回コア会議 H30 第4回コア会議	有り	複数	有り		D	継続
20	自然の保全と活用を実践する分科会	愛知県建設部公園緑地課 (実質は、ネイチャークラブ東海)	H24	H27 第3回総会 H30 第1回総会	有り	複数	無し		D	継続
21	森の音楽会	NPO法人長久手エンジン	H24	H25 第2回総会 H25 第2回コア会議 H26 第1回総会	代表者が除名しており活動なし				C(1)	廃止
22	2016 夏祭り分科会		H27	H28 第1回総会・第1回コア会議	活動終了			イベントを実施した。	A	廃止
23	2016 記念館特別展示検討分科会	愛知県建設部公園緑地課	H27		活動終了			イベントを実施した。	A	廃止
24	子どもの遊び場を検討する分科会	愛知県建設部公園緑地課 (実質は、スポーツサポート)	H27	H28 第1回コア会議 H29 第1回総会	有り	複数	無し		D	継続
25	万博サンバフェスティバル分科会	GORIN ENTERTAINMENT	H28	H28 第3回コア会議 H29 第2回・4回コア会議 H30 第3回コア会議	有り	単独	有り		D	継続
26	料理や工作が楽しくなる分科会	いadak竹とんぼの会	H28	H30 第2回総会	有り	単独	無し		D	継続
27	イベント・運営・交流分科会	これば！	H29		有り	単独	無し		D	継続
28	さくらと緑を愛する分科会	日本さくらの会・愛知	H30		有り	単独	無し		D	継続

分科会の状態	分類
設立時に設定した目的を終えた分科会	A
新たな分科会に活動を引き継いだ分科会	B
活動が休止している分科会	C
活動している分科会	D

3-4. 分科会

- ・「全体会」で提言が行われた場合等の活動の実行組織として、活動内容に応じた「分科会」を設置することができる。
- ・会員の提案により、「分科会」を設置することができる。
- ・「分科会」の設置は、「全体会」での承認を必要とする。
- ・「分科会」の代表者が必要に応じ「全体会」へ出席する。
(なお、コア会議ができた後は全体会をコア会議に読み替える)
- ・実施に当たっては手引きに基づき活動する。
- ・活動報告を全体会で毎年1回行う。活動終了時は全体会で成果報告する。
- ・活動が終了となったときは全体会で成果報告し、解散とする。
- ・「分科会」の解散は、分科会設置者の申し出及び活動実績が2年間無い場合とする。

1) 組織

- ・分科会の組織は分科会の中で定める。

2) 運営

- ・分科会の運営は分科会の中で定める。

3-5. コーディネーターの配置

「全体会(総会及びコア会議)」にはコーディネーターを配置し、会議運営を行うものとする。

コーディネーターは、全体会(総会及びコア会議)での決定権を持つものではなく、中立的な立場で意見集約を行い、全会一致に向けて調整するものとする。

コーディネーターの任期は2年間とする。

コーディネーターの選出は事務局が行い、全体会(コア会議)での承認を得るものとする。

コーディネーターとして不相应と会員が判断した場合、会員は全体会(コア会議)にて解任を提言できるものとし、全体会(コア会議)で認められた場合には解任されるものとする。

●コーディネーターが必要とすること

- ・公園の果たすべき役割の理解
- ・県民参加の促進や、ボランティア等とのコミュニケーションづくり
- ・公園に求められる利用者サービスや広報、イベントなどの企画・調整・運営補助
- ・法令遵守や植物管理、施設管理についての知識、技術

など

3-6. アドバイザーによる助言・指導

本会議は、必要に応じて、学識経験者や専門家によるアドバイザーにより、適切な運営活動に必要な助言・指導を受けるものとする。

アドバイザーの選出は事務局が行い、全体会での承認を得るものとする。





ピックアップ（ヴァリエ株式会社）の活動

美容室運営

みよし店 刈谷店 熱田店

ブライダル事業

サロンサポート

店舗サポート 運営サポート

ペイメント推進 キャッシュレス化促進

福祉

在宅・施設の訪問美容

ケア施設のサポート

★チューブリサイクル